

目次

はじめに	2
舞台芸術活動の中の“アーカイブ”	5
アーカイブの実践・実現のための4つのプロセス	13
1. 関係を築く	14
2. 方針・計画の検討	15
3. 実施	16
4. 継続・発展	17
アーカイブの実践に向けたポイントを知りたい！	19
1. アーカイブの目的を明確にする	20
2. 組織活動の分析	21
3. すべてを残すことはできない	22
4. バイタルレコードの確認	23
5. 資料や情報の共有	24
6. 紙文書のファイリング	25
7. デジタルデータの取り扱い	26
8. アーカイブの活用をイメージする	27
まとめ：“アーカイブ”とは？	28

*本冊子は、前半の12ページまでが舞台芸術活動の中にあるアーカイブを確認する内容、後半がアーカイブ活動の「ステップ」や「ポイント」を簡単に俯瞰する内容となっています。「アーカイブにちょっとだけ興味があるけどよくわからない」という方には、まずは前半だけでも目を通していただければと思います。後半は別紙『ガイドブック』のエッセンスをまとめた内容となっています。